

三中校長だより 保護者地域の皆さんへ  
令和7年度 第10号 R7.11.28 (金)



藤井寺市立第三中学校  
校長 奥 雅 美

### 「三中フェスタ」大・玉入れ大会 12月6日(土)

毎年恒例の地域教育協議会主催行事「三中フェスタ」は、今年は6年ぶりに第三中学校体育館で開催します。過去2年間は市民総合体育館で実施しておりましたが、現在工事中のため、本校体育館へと会場を戻すことになりました。

例年、このフェスタには、校区内の保育所・こども園・幼稚園児・小学校・中学校の児童生徒と教職員、保護者、そして地域の大人の皆様にご参加いただいております。今年は484名(うち子どもは319名)もの方々がエントリーしてくださり、大会への期待が高まっています。

「大・玉入れ大会」は、公式ルールに基づき行われます。特に大人のかごの高さは4m12cmに設定。公式競技用の玉 60 個を、制限時間 30 秒でどれだけ早く入れられるかを競うという、シンプルながら奥深いルールです。

この高さは、体育館の1階から見上げた2階の窓枠ほどの高さに相当し、簡単には届きません。毎年、特に小学校の先生方が熱心に練習され、大会のレベルを大きく引き上げてくださっています。また先日は、本校 PTA の方々も会議後に練習し、ビデオで研究するなど、昨年度に引き続き決勝進出をめざして作戦を立てておられました。

大いに盛り上がる「三中フェスタ」ですが、今回は6年ぶりの本校開催となるため、三中体育館での運営を経験したことがないスタッフが、試行錯誤しながら準備を進めています。

参加される皆様に楽しんでいただけるよう、安全第一で運営してまいりますので、どうかご理解と温かいご協力をお願い申し上げます。

### 「驚愕のスクリーンタイム」

#### 危機にさらされる三中生たち

9月に実施した3年生のチャレンジテストの結果が返却されました。既に生徒個人には結果が渡されていますが、同時に取ったアンケートからは驚くべき実態が明らかになりました。

なんと、平日にスマートフォンやタブレットを学習以外で4時間以上使用している生徒が47.6%に上っています。これは大阪府平均の36.1%を大幅に上回る数値です。

これまで、本校の通信や保護者会で、「学習や睡眠の時間を確保しても、2時間以上スマホを使用すると脳が正常に働かず、学習効果が出ない」という事実を何度も発信してきました。しかし、本校生徒の「2時間以上使用」の割合は83.3%という危機的な水準です。

どう考えても、今の三中生たちは「学び」において危険な状態にあります。

現代において、スマホやタブレットを持たせないという選択は現実的ではありません。だからこそ、必要なのは「自己管理能力」です。先日、保護者がスクリーンタイムのアプリで利用制限をかけたにもかかわらず、生徒が裏技を使ってそれを解除し、ゲームを続けているという話も耳にしました。

これは、もはや個人の問題ではなく、家族全体で早急に真剣に話し合うべき課題です。

学びに最適な「若い脳」を最大限に有効活用するため、生徒と保護者の皆さま、そして学校全体で「意識改革」を進めていく必要があります。

### 「tomoLinks 登録のお願い」

12月1日より、学校からのメールサービス、出欠連絡が切り替わります。11月25日にtomoLinksのテスト配信を受け取れなかった方は、保護者アカウント登録ができていないようです。再度登録手続きをお願いいたします。